第65回

令和6年度

（通称：環境・健康募金）

地区衛生組織 活動資金募集

に、ご協力をお願いします。

エコー坊や　ケンコちゃん

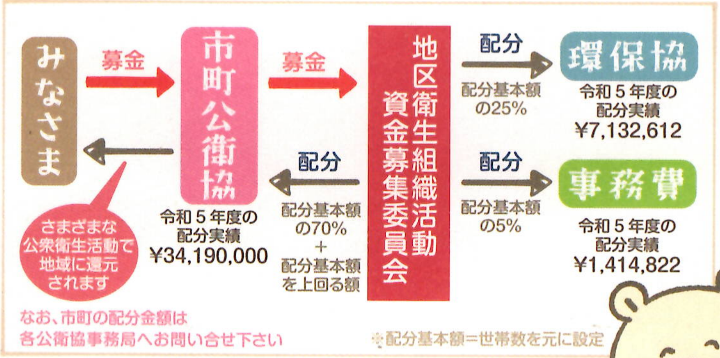
募金の趣旨

昭和35（1960）年2月、広島市で開催された広島県公衆衛生大会「健やかな暮らしをつくる人々の集い」において、世界保健デーの4月7日を「健康感謝の日」と定めました。

それ以来、4月7日を中心に健康で暮らせることに感謝し、さらに地域社会の人々の健康増進をはかる環境づくりと健康づくりに取り組もうと毎年募金活動を実施し、今年で65回目を迎えます。

集められた募金は、地区衛生組織活動資金募集委員会が定めた要綱や使途適用にしたがって、各市町の公衛協や環保協に配分され、地域の公衆衛生活動のために使われます。

募金の流れ



第64回の募金は令和6年1月末日現在、総額42,737,434円です。

第1回目からの累計:3,421,375,819円

ご協力ありがとうございました！

募金の使われ方

公衛協・環保協・事務費に配分された募金は以下のように使われます。

公衛協

ごみも分ければ資源だヨ

～環境づくり～

- 地域一斉清掃
- ごみの分別指導
- 不法投棄抑止のため、カメラ等の設置
- CO_2排出量削減（省エネ・省資源）
- 食品ロス削減
- 花壇の整備
- 環境講座の開催
- 共助井戸調査

見てるヨ

●花いっぱい運動

献血しよう

～健康づくり～

- 献血の推進
- がん検診の受診勧奨
- ウォーキングなどの運動機会の提供
- フレイル予防学習会等の開催

●フレイル予防講座

環保協

- 公衛協のリーダー養成研修の開催
- 学習教材の貸し出し
- 環境づくり、健康づくり活動の支援

一般財団法人広島県環境保健協会は、公衛協の活動を支援しています。また、地区衛生組織活動資金募集委員会の事務局を担っています。

事務費

環境・健康募金事業の事務経費に充てています。

みなさまの募金が役立っています

主唱

地区衛生組織活動資金募集委員会
（事務局：一般財団法人 広島県環境保健協会）

通称「募金委員会」。地区衛生組織活動資金募集の在り方を協議し、募金事業を円滑かつ公正に実施することを目的とし、ひろく各地域の代表者を中心として構成された運動実施機関です。

市町公衆衛生推進協議会

通称「公衛協」。「環境」と「健康」をコミュニティ（地域社会）で守るために組織された任意団体で、県内の市町に組織されています。

事務局は市役所・町役場などにあります。ご確認ください。

このチラシは、環境・健康募金事務費配分金の一部を充てて作成しています。